

磯山レミコン(株)

御中

2020年01月度～2020年06月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスター エア 202  
種類 AE 剤 (I 種)

## 1. コンクリートの試験結果

	項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値
フレッシュコンクリート	減水率 %	6 以上	7 ✓	7 ✓
	ブリーディング量の比 %	— 以下	—	—
	ブリーディング量の差 cm³/cm³	— 以下	—	—
	凝結時間の差分	始発 -60 ~ +60	+10 ✓	-10 ✓
	終結 -60 ~ +60	+5 ✓	-40 ✓	
	経時変化量	スランプ cm — 以下	—	—
	空気量 %	— 以内	—	—
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日 — 以上	—	—
		材齢2日 (5°C) — 以上	—	—
		材齢7日 95 以上	101 ✓	102 ✓
		材齢28日 90 以上	100 ✓	101 ✓
	長さ変化比 %	120 以下	98 ✓	—
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	95 ✓	—

注記 1 . 1m<sup>3</sup>当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 0.01 kg/m<sup>3</sup> 性能確認試験 0.01 kg/m<sup>3</sup>

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2019年12月の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2019年06月の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2015年12月にBASFジャパン(株)技術開発センターで実施した試験結果である。.

## 2. 塩化物イオン(Cl<sup>-</sup>)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m <sup>3</sup> 当たりの化学 混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl <sup>-</sup> )量	0.02 kg/m <sup>3</sup> 以下	0.00 kg/m <sup>3</sup>	0.01 %	0.01 kg/m <sup>3</sup>	0.00 kg/m <sup>3</sup>
全アルカリ量	0.30 kg/m <sup>3</sup> 以下	0.00 kg/m <sup>3</sup>	1.3 %	0.01 kg/m <sup>3</sup>	0.00 kg/m <sup>3</sup>

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2019年12月の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2015年12月にBASFジャパン(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

### 3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm <sup>3</sup> , 20°C)	1.02 ~ 1.06	1.05 ✓

注記. この表に表示している試験値は、2019年12月の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 4ml/C=100kg

通合  
齊川  
提

MAST

MASTER  
» BUILDERS  
マスタービルダーズ